

成績評価

本学の成績評価は、成績評価の平準化を目的とし、原則として「相対評価」方法を採用している。筆記試験、その他レポート等の評価基準を総合して、成績上位者から、S、A、B、C、Dの5段階評価を付与する。各評価の付与割合は概ね下の表の通りである。

成績評価の対象は、授業回数の3分の2以上の出席者であり、これを満たしていない者（受験資格なし）は本試験を受験しても評価の対象外となり「X」が付与される。

なお、「D」「X」は単位取得発表時の成績評価であり、成績証明書には記載されない。

評価(素点)	評価	評価の割合			可否
100～90点	S	～ 7.5%			合格
89～80点	A	～30%			
79～70点	B	～80%			
69～60点	C	～100%			
59～0点	D	～40%			不合格
不受験等	X	対象外			

成績発表後の成績の問い合わせについて

成績発表後の成績の問い合わせ方法やそのルールに関して、Classroom掲示板に掲載された内容に従うこと。詳しくは、「科目の履修、試験及び単位認定に関する規程」を参照のこと。

GPAについて

本学ではグレード・ポイント・アベレージ（以下「GPA」）制度を採用している。学生が履修した授業科目の成績の評価及びグレード・ポイント（以下「GP」）は、次表のとおりとする。

区分	成績の評価	GP	点数
合格	S	4	90点以上100点まで
	A	3	80点以上 90点未満
	B	2	70点以上 80点未満
	C	1	60点以上70点未満
不合格	不可または評価不能	0	60点未満

GPAは、2種類ある。1つ目は各学期のGPA（以下「学期GPA」）、2つ目は累積のGPA（以下「累積GPA」）である。次の式により算出するものとし、小数点第4位以下を切り捨てる。

学期GPA = ((当該学期の履修科目の GP×当該科目の単位数) の総和) / 当該学期の履修科目の総単位数

累積GPA = ((全学期の履修科目の GP×当該科目の単位数) の総和) / 全学期の履修科目の総単位数

累積GPAは、成績証明書に記載する。

病気その他やむを得ない事情がないにもかかわらず、学期GPAが前学期1.0未満の学生には、学科長が厳重注意を行う。また、学期GPAが2学期連続して1.0未満の学生には、卒業見込みの可能性があると判断される場合を除き、学長が退学を勧告する。

単位認定

単位取得は、

- ① 原則として講義その他授業の総時間数の3分の2以上出席すること
- ② 所定の試験を受け、成績評価がC以上であること

以上の2要件を満たした場合、その授業科目について定められている単位の授与が認定される。

1年次に履修した科目の単位が取得できなかったときは、2年次においてそれを再履修することができる。留年した場合も同様である。

単位取得済み科目の受講について

授業担当教員とゼミ担当教員の許可があれば、受講可能である。単位取得済み科目の受講の申込書を事務局に提出すること。